

杉本昭典氏収集労働組合関係資料概要

1:文書群番号	060008-2
2:文書群名	杉本昭典氏収集労働組合関係資料
3:出所	杉本昭典氏
4:家業・役職等	大同鋼板勤務・阪神合同労働組合
5:地名	尼崎市常光寺／尼崎市常光寺1・2丁目ほか
6:行政区分	尼崎市
7:歴史	杉本昭典氏(昭和3年・1928年生まれ)は、昭和19年から学徒勤労動員により日本内燃機(現日本スピンドル)など尼崎市域の工場に勤務し、20年春に尼崎工業学校を繰り上げ卒業し住友電気工業伊丹製作所に就職した。同年5月志願して呉(広島県)の大竹海兵団に海軍特別幹部練習生一期生として入団、同地で終戦を迎えた。戦後は住友電気工業に復帰するもすぐ解雇となり、日立造船所などでしばらく日雇いとして働いた。21年以後は大同製鋼(24年から大同鋼板)に勤務し、阪神合同労働組合に所属した。
8:伝来	杉本昭典氏が大同鋼板勤務時代より収集。昭和40年(1965)9月、尼崎市史編修室が杉本昭典氏より借用した。平成22年2月に整理・目録作成を完了し、同年3月寄贈を受けた。
9:史料入手先	杉本昭典氏
10:点数	332点(目録件数274件)
11:年代	昭和22年(1947)～同43年(1968)
12:構造と内容	本文書群は主に昭和20～30年代の尼崎の労働組合に関する史料である。尼崎市域鉄鋼関連労組や市・県教職員組合に関する諸資料(大会・争議関係資料や賃金などの調査資料、城内高校事件関係資料)、および市民運動・政党関係資料、発行物・ビラなどがある。
13:関連史料	阪神合同労働組合史料、杉本昭典氏文書(1)(2)ほか
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代